

ひとは

(題字: 金羽まおり)



(ホムアド) http://hitoha-fukushi.com (メルアド) honbu@hitoha-fukushi.com

社会福祉法人 ひとは福祉会
〒739-1203
広島県安芸高田市向原町長田1857番地
TEL(0826)46-2960 FAX(0826)46-4355

言い合える関係の大切さ

青い空に鯉のぼりたちが勢いよく泳ぐ姿をホカンと眺めながら野原に寝転がっていると、吸い込まれていきそうです。こんなことを言うと、すでに農繁期に入っている人たちからは「そんな暇はないわ」と叱られそうですが、気持ちの良い季節になりました。

ところで、私たちの周りでは気づかない生きづらさが色んなところにあるように思います。特に障がいゆえの生活のしづらさは、社会参加の機会を失ってしまうことさえあります。それでも毎日の生活の中で気づかされることが少いですが見えてきます。これも障害者差別解消法の中に盛り込まれている「合理的配慮」ということを、意識できるようになってきたからでしょうか。そして何よりも、生活のしづらさを感じた人たちがきちんとそのことを伝えようと努力しているからだと思います。私流に言えば「合理的配慮」とは「それじゃあそうじゃ。あんたの言う通りじゃ。今度から気を付けるけんわ。わしの気がつかんことは言うてくれよ」ということでしょうか。

最近、ショッピングセンターに出かけた車いすを利用している人の介助をめぐって、差別解消法に基づいて行政や事業者そして本人と話し合う機会がありました。結果として個人に対する配慮はなされることになり、改めて声を出すことの大切さを経験しました。

「言っただよ」「言ったら変わったよ」「言っただよ」ということをお互いに認め合える関係こそ、私たちが目指す誰れもが共に暮らせる社会づくりに近づいていくのだと思います。(理事長 寺尾文尚)



あたらしく入ったひとはの仲間たち

就労センターあつぷ (食品製造)
白鷺和音

好きな食べ物
コロッテ

就労センターあつぷ (おかし)
洞井美咲

好きな食べ物
チーズ

就労センターあつぷ (アグリサポート)
鎧坂和典

好きな食べ物
ビール (のびのび)

ひとは工房 ひとほ窯
勝兼愛実

好きな食べ物
肉と白いごはん

ひとは工房 ひとほ窯
築地浩一

好きな食べ物
ハヤシライス、うどん
コーヒー (大好き)

ひとは作業所
木山克

好きな食べ物
からあげ

平成29年度 ひとは福祉会後援会会計報告 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入の部		支出の部	
会費 411名(法人含む)	1,657,920	ひと福祉会へ寄付	1,000,000
冊子収入	19,420	役員費(切手代、手数料)	480,486
利子	0	事業部工賃(いきがい)	35,000
前期繰越金	82,338	事業部工賃(ひとほ窯)	35,000
		事業部工賃(あつぷ)	35,000
		印刷代他(こころえ帖含む)	88,777
		小計	1,674,263
		当期繰越金	85,415
合計	1,759,678	合計	1,759,678

担当: 筒井

「Kスタジオ」

ひとは工房事務所の別名「Kスタジオ」。そのスタジオ内で繰り広げられる日々を少し紹介します。

スタッフは、真剣に業務に取り組んでいるのは無論の事ですが、もう一方「芸能活動力」にも力を入れています。人を楽しませる奇才=丸岡洋二のもと、数々の興行(きらら旅行・忘年会等)を打ってきました。ピ○太郎、ウイズ○、にゃん○スターなど多くのタレントを輩出してきました。「今後もこの活動は続くのかな?」「(嫌だな...笑)」と思いつつ、「芸能活動力は続きます。ひとは工房のチームワークの源である事には間違いありませんから...」

(ひとは工房 田中 秀典)

「出窓越しに」

週に一度、作業所での活動に参加している三上さん。廊下の掃除中、出窓を叩き、頑張るよ!のポーズを見るのがしばしばあります。でも、さきから場所を動いていないような?...は気のせいでした。週の4日はささき亭に勤務しています。朝の出勤前、出窓を勢いよく叩き、「こいこい」のポーズ。マイクロバスが到着すると、なにごとか!?!と思う程、全身を使って喜びを表現しています。その姿を見た事務の築城さんも、彼女の明るい魅力に引き込まれたようです。

(事務 竹内 宏美)

心のこもった「言葉」

作業所の活動力では、「頑張ろう」「お疲れさま」という気持ちで、月曜日と金曜日に自販機へ自分の好きなジュースを買いに行きます。購入後作業所へ戻る際、橋本さんが「ちやんと通るからね!」と声をかけながら、きららの仲間の後ろを歩いていました。自販機前に寄りこんでいたきららの仲間に、身をかかめて相手の顔を見ながら声をかける橋本さんの姿から、改めて「言葉」に気持ちを込める大切さを感じました。何気ないふとした時の小さな行動などが日常の中でたくさん積み重なっている一場面や瞬間に、気持ちを込められる人でありたいと思う出来事でした。

(作業所 加納 吉大)

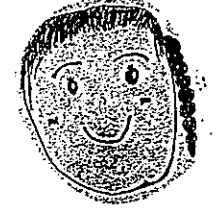
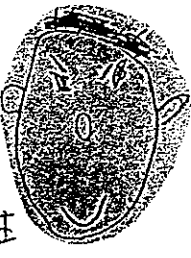
「2年越しで完成 アグリ畑」

おとすれた人は知っている、あの荒れ地。ユンボで地面の土をひっくり返し、出てくるものは、大きな石。みんなが拾いました。そして、土を入れ、肥料を入れ、耕運機で耕しました(もちろんアグリで作っている発酵もみ殻も入れました)。まさに開墾です。スタッフ「何植える?」 さら「サツマイモ」「きゅうり」「すいか」「トウモロコシ」...。まずは「しょうが」を植え、かりんとう、おかきに使おうと計画しています。これから苗植えです。みんなが出来上がりを楽しみに、畑仕事をしていきます。(就労センターあっぷ 益田 博之)

「自画像」



春休みにみんなが自画像を描きました。それぞれにクレヨンやマジックを持ち、下書きなしに画用紙に顔を描いていきます。笑っている顔、おすまししている顔、ひげがはえている顔など、個性あふれる自画像となりました。



学校生活、新しい生活が始まり1か月が経ちました。自画像のように、この1年笑顔で楽しく毎日を過ごしてほしいと願っています。

(ひとは工房 高松 悦子)

編集後記

太陽は照らこん(=さくらん)木の木が、園に揺れているにせよ陽気です。もろじ王のつまみ食いが楽しい時期にしよう。しつぽろしん(=閉る)よう(=は)から、日常のしつぽろしん(=出来事)を見つ(=る)ことが楽しくなりました。しつぽろの日記(=アレテ)を張り続けたいと思(=い)います。

竹内 宏美

5月号からのひとはつうしんはここが変わりました!
☆発行日 毎月25日を印刷日とし順次配布します。
☆ひとはの日々 点在する事業所からそれぞれひとはの日々をお届けします。



ひとはを応援してください

仲間の笑顔が勇気をくれる

仲間の声が私を励ます

人って

お互いに支えあって生きているんだね

あなたと私

同じ人間なんだから

ひとはは知的な障害のあるといわれる人たちから多くのことを学び、私たちの社会が誰でも共に暮らせる社会になるための文化を発信しています。

しかし、社会の流れは競争文化を優先させ一人ひとりの命の大切さが見えなくなっています。

今のままでは、ゆたらかに自分のペースで生活することが得意な人たちは、自分の居場所さえ奪われてしまいかねません。

ひとはは、表面的な障害よりも、人間としてそれぞれの内に潜んでいる力のすばらしさを認め合える仲間作りを通して、私たちの社会は何を目指すべきかを問い続けていきたいと思えます。

そして知的な障害のある人たちが、自分らしい表現方法で人間の尊さを謳い上げていることを、社会につなげていきたいと思えます。

彼らの発する文化を社会に広げる事によって、私たちの社会が高齢の方や障害のある方をはじめ、誰にでもやさしい社会になるよう共に歩みたいと思えます。

是非、ひとはの後援会員としてあなたのお力をお貸しください。

社会福祉法人 ひとは福祉会

年会費

個人 1口 2,000 円

法人 1口 10,000 円

ひとは福祉会後援会

No. _____

入会申込書

年 月 日

ひとは福祉会の願いに賛同し、後援会に加入して「ひとは」と共に“誰でもが共に暮らせる社会を”をめざします。

2018年（平成30年）度会費（ 口 円）を納め、入会を申し込みます。

氏名	
住所	〒
電話	

----- 切り取り線 -----

領 収 書

年 月 日

様

(口) 円也

但し、ひとは福祉会後援会2018年（平成30年）度会費として

ひとは福祉会後援会事務局

年会費 個人 1口 2,000 円 法人 1口 10,000 円

(何口でも結構です。)

尚、郵便振込みをご利用の場合、振込票を申込書にかえさせていただきます。

ご支援ありがとうございます。

ご支援を糧として、ひとは文化（自生文化）の発展に尽くしてまいります。

近くにおいでの際は、お立ち寄りください。